



SERIES 3000

ユーザーマニュアル

RIPACK 3000-55



www.ripack.com

RIPACK® オプション品

延長ノズル

RIPACK SERIES 3000 シュリンクガンに簡単かつ素早く取り付けられる延長ノズル

全ての部品が一体化され、環境から保護されています。延長ノズルの使用により、迅速かつ快適な作業が実現します。



ピボットリングアームレスト

ピボットリングアームレストを装着することにより快適に作業ができます。また使用後は折りたたむことが可能です。



RIPACK® オプション品

ボンベキャリアー

ガスボンベを安全に固定して運搬する理想的な台車です。優れた機動性を提供します。ボンベキャリアーは作業の効率化を図り、作業者の生産を向上させます

頑丈な構造

メタルホース、エポキシ塗料 ■ クイックオープン ナイロン製固定ストラップ ■ 床面との摩擦からホースをプロテクトするホースガイド ■ 大車輪で安定性の実現 (モデル932仕様のステアリングホイールとブレーキ) ■ フラットパック、簡単組立て



モデル 936



モデル 932

ホースリール

業務用設計 : スチール、防錆エポキシ塗料、ホースの劣化を防ぐホースガイド

壁、床、天井に取付け可能

作業の効率性を追求した回転台付き

水平・垂直のホース口に対応するアジャスタブルアーム

付属品 ■ 高圧ガス用ホース (プロパン・天然ガス) ■ 3/8" 圧着コネクタ ■ アジャスタブルストッパー ■ ラチェット機構ストッパー ■ 取扱メンテナンス説明書 ■ 穴あけゲージ



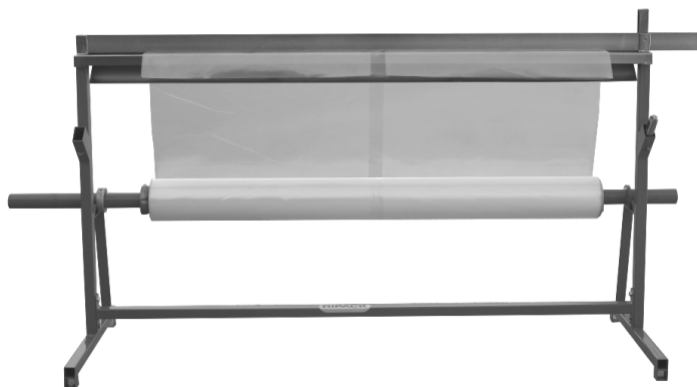
MULTICOVER フィルムシーラー

MULTICOVERは、ロール状のシュリンクフィルムを用途に応じた様々な大きさのパレットカバーやガゼット袋を製作します。

サイズの異なるシュリンクフィルムを在庫する必要がなく、とても経済的です。



MULTICOVER 960:
電気インパルスによるフィルムシーラー



MULTICOVER 940:
RIPACKシュリンクガンによる
フィルムシーラー



MULTICOVER 950:
RIPACKシュリンクガンによる
フィルムシーラー

RIPACK[®] マシン

RIPACOVER ラッピングステーション

利便性：作業員ひとりでパレットを自動でラッピングできます。

簡単かつ迅速な操作方法：

- プッシュボタンを押してフィルムを下げ、パレット上部を覆ってからおもりをつけます
- ペダルを踏み、必要な長さだけフィルムを下げます
- 最後にプッシュボタンを押すと、自動的にフィルムがカットされ、シールが施されます
- わずか1分ほどでパレットをフィルムラッピングします！



TURBOPACK[®] 積載シュリンク

自律性と機動性：TURBOPACK[®]をパレットまで移動させることにより不安定な積載物の荷崩れを防ぐことができます。

柔軟性：積載物の幅や大きさの制限がありません。2.40mの高さまで（オプション仕様のバイザーは2.20mの高さまで）ヒーティングの調節が可能です。

付属品として可変レギュレータとガスボンベ接続用Uバンド管が装備されています。

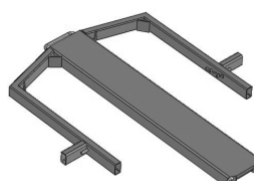
オプション仕様のアジャスタブルバイザーは、パレット上部に質の高いシュリンクとガゼットの自動シールを施します。



その他RIPACK[®] 製品

CALPACK パレットリフト

CALPACKは素早く簡単に取り付けられ、パレット底部にもフィルムカバーをシュリンクできるようにします。積載物とパレットが完全に一体化します。また、パレット運搬機やフォークリフトと共にご使用いただけます。



キャリーケース内容

RIPACK 3000-55

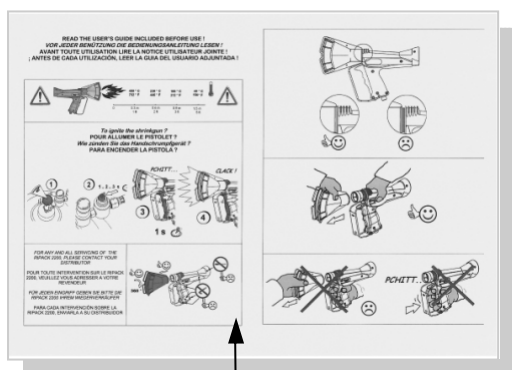


SECURIPACK
圧力調節レギュレーター

スイベルコ
ネクター

8Mガス
ホース

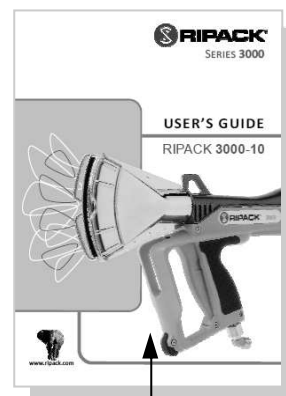
レンチ



メモ



保証書



使用ガイド



SERIES 3000

シュリンクガン

ユーザーマニュアル



目 次

注意事項	3
操作	7
接続	8
交換部品	10
使用例	11
メンテナンス	14
保証	21
分解図	22
トラブルシューティング	24

注意事項

ご使用の前に必ずお読みください。

安全に関する注意事項

1. 当機器は、火災や爆発などが発生する恐れのある区域では使用しないでください。
2. ノズル前方1.5mは、対象物以外のものを置かないで下さい。十分な作業スペースを確保しご使用下さい。作業場への関係者以外の立入りを禁止してください。
3. 適切なサイズの消化器を手の届くところに用意してください。
4. 作業時は、防災・耐熱仕様の手袋を着用してください。ナイロンなどの引火性の高い衣類は着用しないでください。

当機器は、熱収縮性フィルムを利用したシュリンク梱包を施すための業務用機器として設計されています。

RIPACK SERIES 3000 シュリンクガンの作業者は、取扱説明書の内容を十分に理解し、機器の安全な取扱いに関する適切な訓練を受けてからご使用下さい。

取扱説明書はいつでも確認できるよう大切に保管してください。

梱包あるいは梱包されていない状態で自然発火の恐れがある物質、素材、製品、液体については、当機器を使用してシュリンク梱包を行わないでください。また、そのような製品などの保管場所や、安全対策上火気の使用が禁止されている場所では当機器を使用しないでください。

可燃性物質（木材、プラスチックなど）が使われている床では、当機器を使用してシュリンク梱包を行わないでください。

機器を長時間停止させる場合は、ガスボンベのコックを閉めてください。

また、ガス圧を残さないように使用後はトリガーを押してガスホースを空にしてください。

決して一定の場所を継続して加熱しないでください。

常に作業場を清潔にし、破片（木材、紙、可燃性素材）などを取り除いてください。

当機器は、ガス機器に共通してみられるように空気を消費して二酸化炭素や一酸化炭素を含む燃焼ガスを生成します。燃焼ガスの濃度が高まると、死亡事故などにつながる危険があります。当機器を使用する際には、使用時間に応じた適度な換気を心がけてください。（「技術仕様」参照）

汚染が認められず、空間容積が16m³以上（新鮮空気流量48m³/h）ある場所でのご使用をおすすめします。

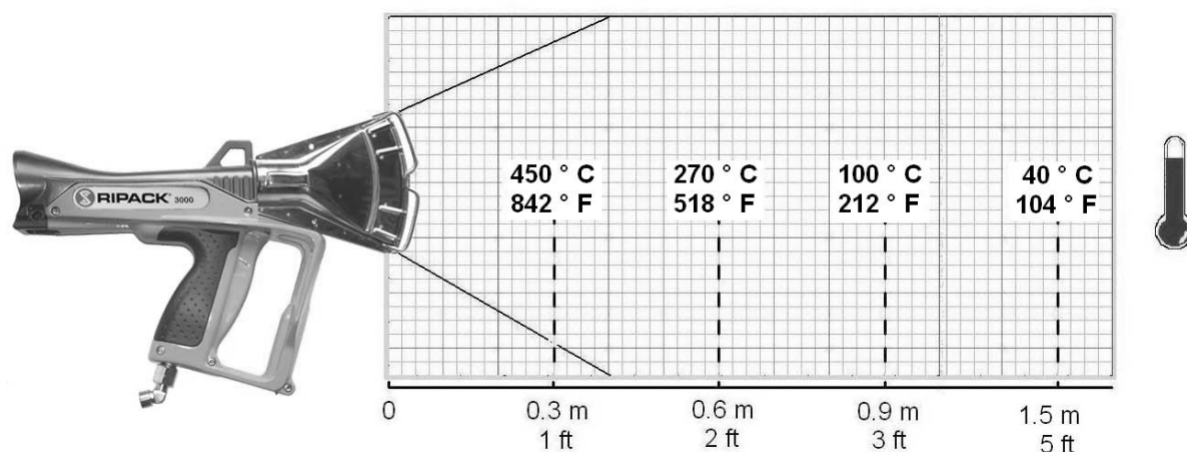
決して地下室では作業しないでください。



ご使用の際はLPガス（プロパンガス）の使用ガイドラインを遵守してください。

当機器は、作動中に炎を発生させます。当機器を作業者ご自身、第三者、動物、ガスボンベ、ホース、燃焼性物質などに向けないでください。

作動中は、燃焼ノズルの前方1.5m（5フィート）までが危険区域となります。



危険区域内では、動物などが火傷を負ったり、物が破損あるいは燃焼する恐れがあります。作業者は充分にご注意ください。

当機器は、熱収縮性フィルムを利用したシュリンク梱包を施すために設計されています。作業者の全責任において、可視炎の熱に耐えられる製品に別の用途で使用する

ることもできます。いずれの場合でも、可視炎を発する機器の使用に関しては、対象となる製品の製造者が定めるガイドラインならびに国、州、地方が定める法規定を遵守してください。

当機器を安全にご使用いただくために、上記の注意事項および対象物の製造者が定めるガイドラインを遵守してください。対象物に応じて作業距離、操作時間、機器の調整が異なりますので、製造者の説明書に準拠してください。

部品のメンテナンスや交換については、RIPACK取扱店にお問い合わせください。

RIPACK SERIES 3000 シュリンクガンは、高速で誘導される大気燃焼の原理を利用してプロパンガスで作動させています (図B) 。

制御機能をもつトリガーを操作してガスが流れ出すと、圧電点火装置が作動して点火されます。

RIPACK SERIES 3000 シュリンクガンには様々な安全対策が施されています。

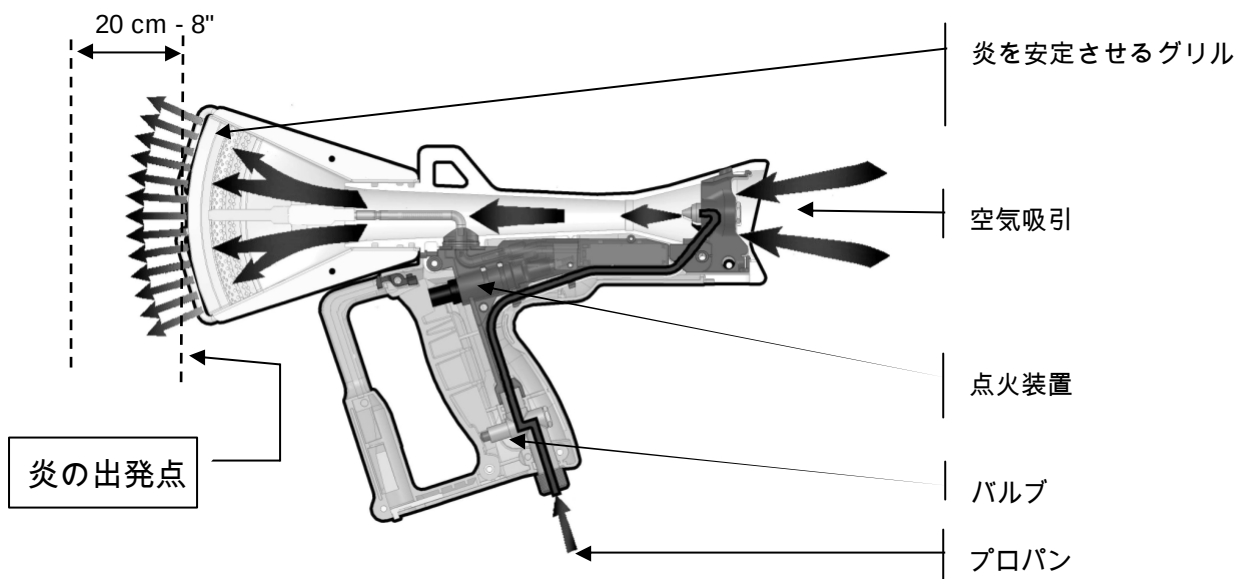
- 特許を取得した独創的な設計(冷却ノズル)により、燃焼ノズルの加熱を防ぎます。
- 安全バルブシステムにより、ホースの損傷時にガスの供給が遮断されます。
- 自動安全装置 (「デッドマンスイッチ」) により、トリガーが緩むと自動的にガスの供給が遮断されます。従って、加熱を急速に停止させることができます。ただし、自動安全装置がオープンポジションにある場合はいかなる方法でもブロックさせることはできません。
- 引金の前に付けられたガードによって偶発的な作動を防ぎます。

プロパン ガス器具

技術仕様：

	国際標準単位		
ガス圧 (バール)	1,5	~	3,5
消費電力 (kW)	45	~	76
消費量 (kg/h)	2,9	~	5,2
空気吸引量 (m3/h)	39	~	70
CO排出量 (vol %)	0.0052	~	0.0021
CO2 排出量 (vol %)	2,81	~	4
ノイズレベル	<85 dbA		
全長	37,5 cm		
重量	1220 g		
エネルギー源	プロパン		
他のエネルギー源	天然ガス (コンバージョンキット使用)		

- A -



- B -

操作

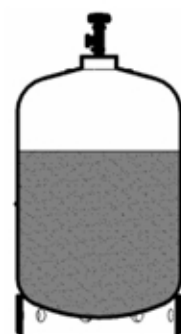
操作を始める前に、下記の注意事項をお読みになり、シュリンク梱包を施す対象物に対して製造者が定める機器の使用に関する禁止事項などを必ず確認してください。

機器の使用に際し、付属の減圧弁 (SECURIPACK) 及びホースを必ず使用してください。

操作上の禁止事項	
	
液体プロパン (例：フォークリフト燃料)	ポンベを横にねかす

RIPACK SERIES 3000 は、様々な容量の気体プロパンガスボンベでご利用いただけます。

出来る限り容量の大きいボンベをお使いください。



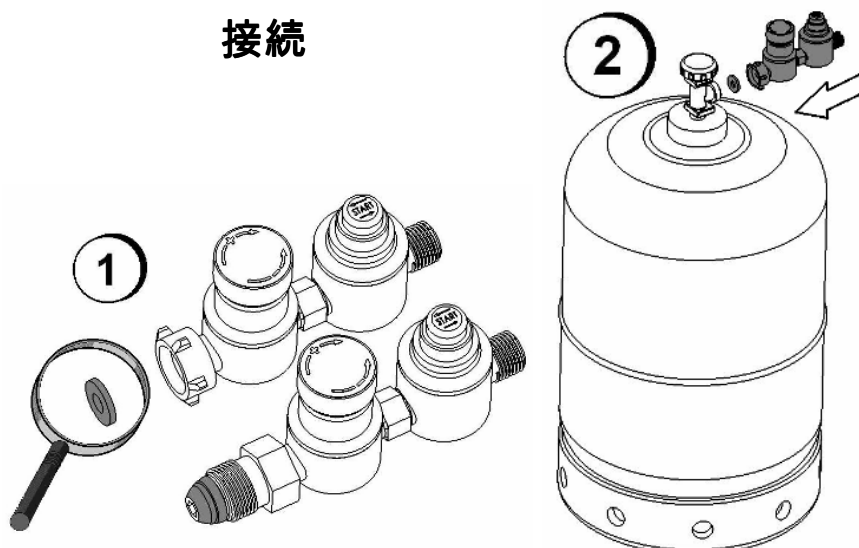
ポンベの取付けや取外しは火気から離れた場所で行ってください。

屋内で作業する場合は、ポンベを台車に乗せるなどして円滑に操作が行えるようにしてください。

接続

① 減圧弁(SECURIPACK)をガスボンベに接続する前に、ガスケットがしかるべき場所に正しく設置されているかを確認してください。

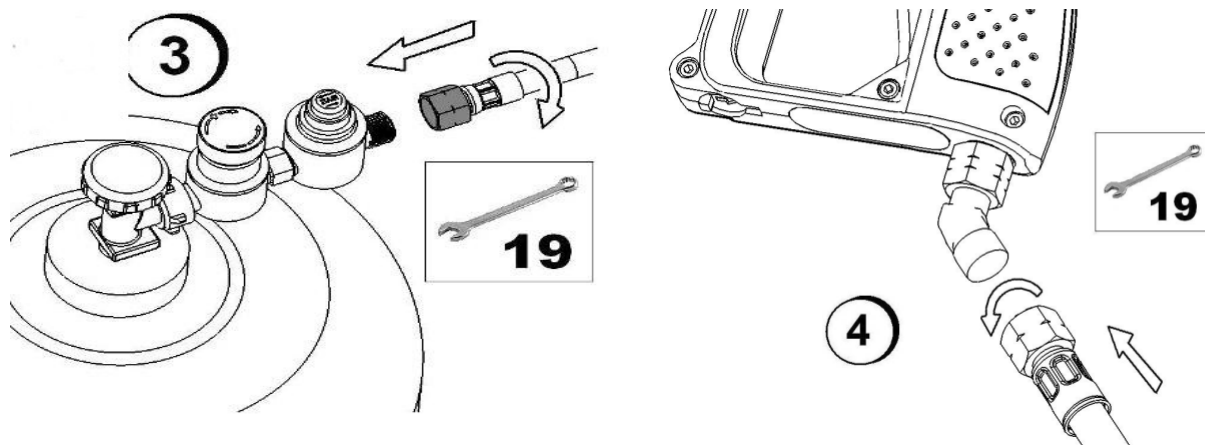
また、接続部に汚れやほこりが付着していないかを確認してください。



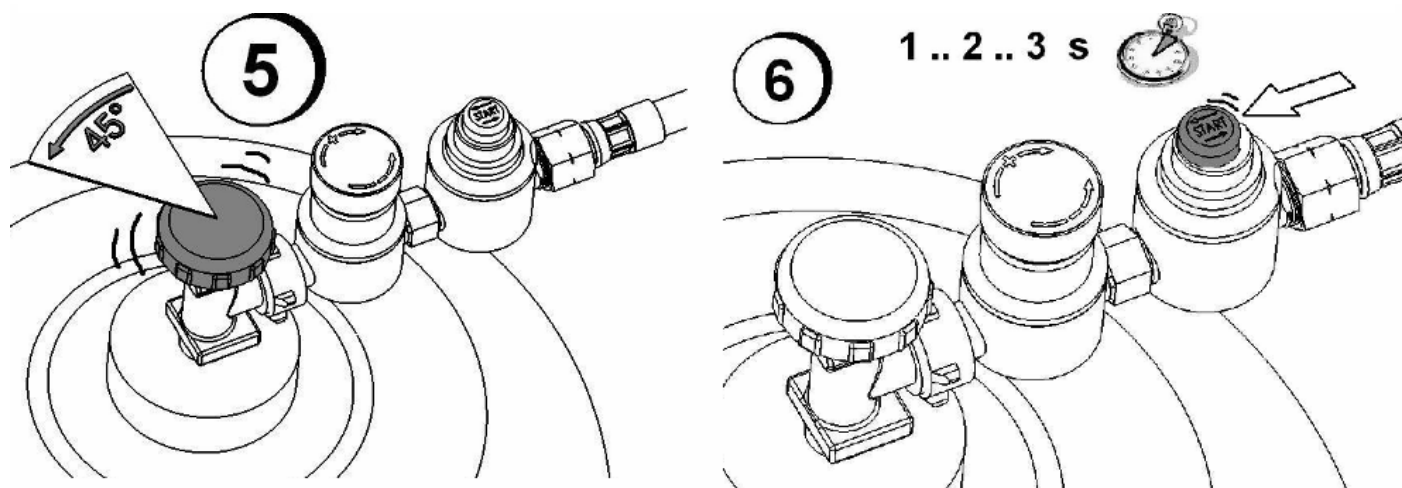
② 減圧弁をモンキーレンチ等を用いてガスボンベの接続口に確実に接続して下さい。

※締める方向は逆ネジ（反時計回りです。）

※モンキーレンチは付属していません。



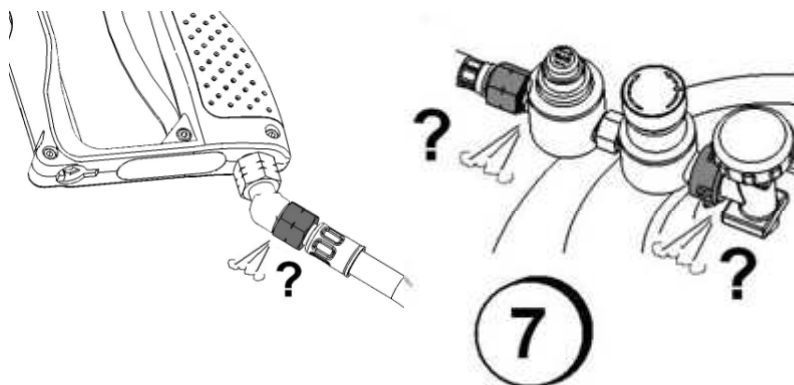
③ 付属のスパナ 19 を用いてガスホースを減圧弁に確実に接続して下さい。※締める方向は逆ネジ（反時計回り）です。④ 付属のスパナ19を用いてガンの接続金具に、ホースの片方を確実に接続して下さい。※締める方向は逆ネジ（反時計回りです）



⑤ ガスボンベのバルブを左（反時計回り）に回し開いて下さい。⑥ 安全バルブをカチンと音がするまで約3秒矢印方向に押して下さい。

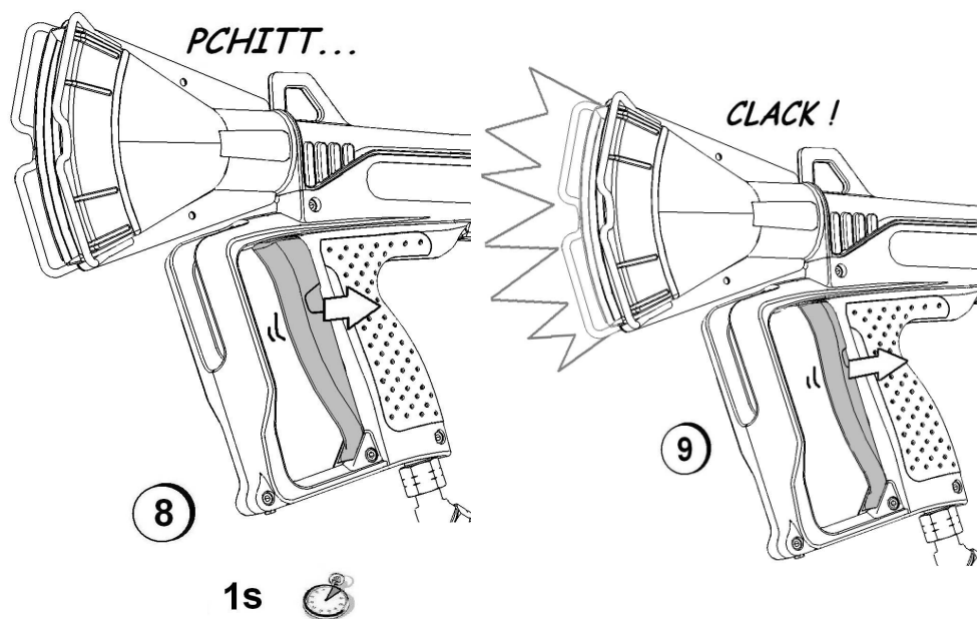
気密性：

⑦ 泡スプレーや石鹼水を使って
ネジ接続部分（ポンベ、ホー
ス、ガンの接続）にガス漏れが
ないかを確認してください。



RIPACK SERIES 3000 点火

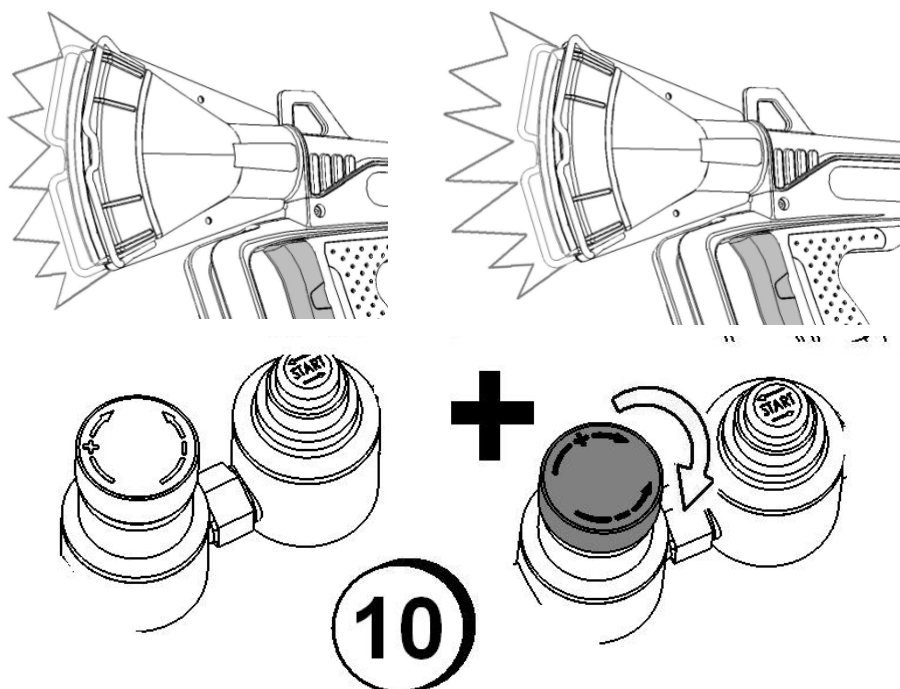
⑧ ガンのハンドルを
持ち、顔から遠い位
置で、燃烧ノズルを
地面に向けてセット
して下さい。引き金
をゆっくりと最後ま
で引いてください。



⑨ 最初にガスが出始
め、カチッと音がし
て、炎が出ます。

火力調整

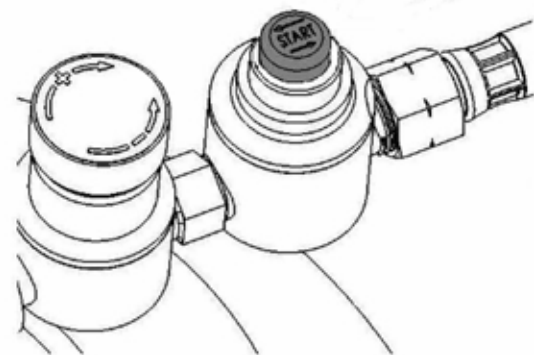
⑩ 炎の勢いを、減圧
弁の圧力調整バルブ
で調節して下さい。



SECURIPACK は、ガス圧が正常動作に必要な最低値を下回ると自動的にガスの供給を遮断します。☒

次の場合に該当します。

- ガスボンベがほとんど空である。（火力が非常に弱く、シュリンクガンが残り数分しか使用できない場合は、ガスボンベの交換が必要です。）
- 集中的に使用したためガスボンベの温度が低下した。その場合は、ガスボンベを一時的に他と交換するか、屋外（0℃ / 30℉ 以下）での作業の場合、正常なガス圧に戻るまでお待ちください。

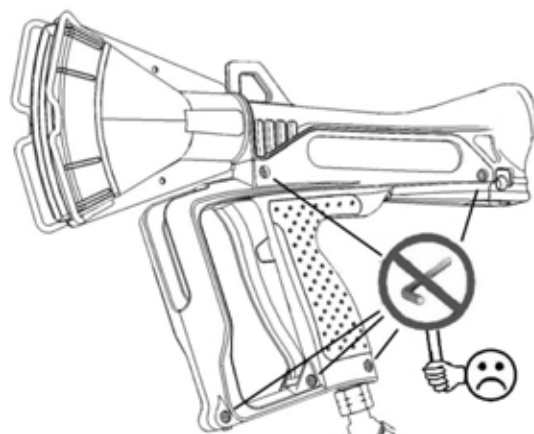


決して炎などでガスボンベを加熱しないでください。
作業終了後は、必ずガスボンベのコックを閉め、引金を引いて
ホース内のガスを空にしてください。



交換部品

RIPACK社は、取扱店以外の物やメンテナンス
操作の資格を有さない物がシュリンクガンの
分解を行ったことによる故障や事故に
ついて一切の責任を負いません。



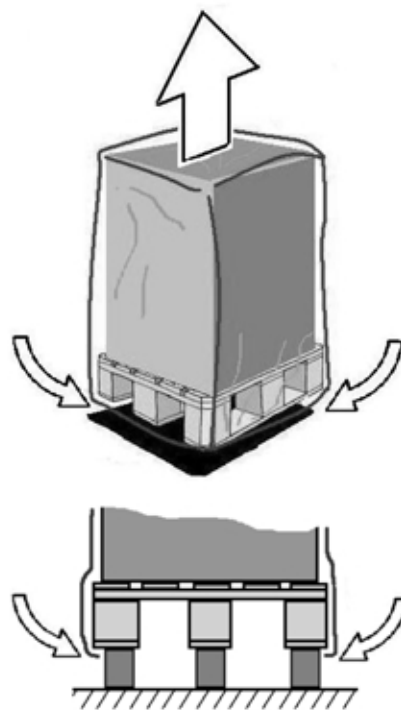
使用例

パレット積載物にフィルムラッピング

操作上の注意事項についてシュリンクフィルム販売店にお問い合わせください。

パレットを持ち上げて四隅を浮かせて、パレット底部にもフィルムをシュリンクします。こうして、パレットと積載物を完全に一体化させることができます。RIPACK製品シリーズのオプション品として、パレットを持ち上げて固定する『CALPACK』をご用意しております。詳しくは取扱店にお問い合わせください。

まず、シュリンクフィルムカバーを覆います。シュリンクフィルムカバーはパレットより5%大きいサイズで、パレット底部（パレットの高さ200mm以上）にもフィルムをシュリンクできるよう十分な長さのものををご用意ください。



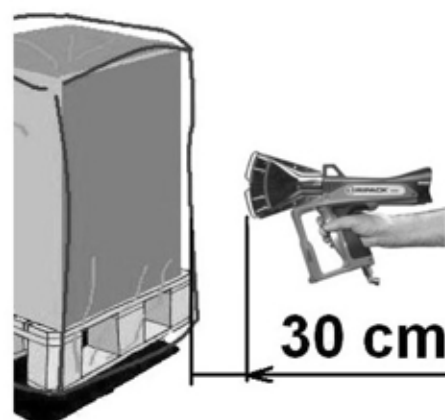
次に、取扱説明書「操作」章に従ってRIPACK SERIES 3000 を点火します。

シュリンク梱包における注意事項

(シュリンクフィルム製造業者による個別の注意事項がある場合は、それに従ってください)

フィルムから30cm以上離れて、パレット下方部の側面からシュリンクを開始して、パレット底部4辺をシュリンクします。パレットに対して垂直に熱風が当たるように留意してください。

速度を一定に保ち、連続的な動きで加熱してください。

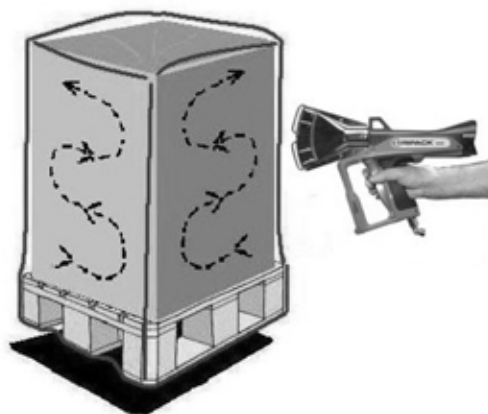


決して同じ位置を加熱し続けしないでください。

フィルムは均一に収縮しません。フィルムまでの距離や操作速度などを調整しながらフィルムの収縮を確認してください。

SECURIPACK（減圧弁）によりRIPACK SERIES 3000 の火力を調整することができます。

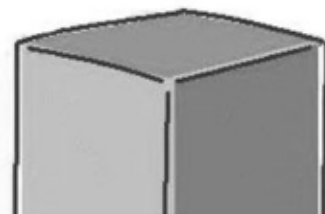
パレット底部のシュリンクを終えたら、下から上へ側面に沿ってシュリンクします。



側面のシュリンクを終えたら、パレットの上方から熱風を吹きかけて上部をシュリンクします。

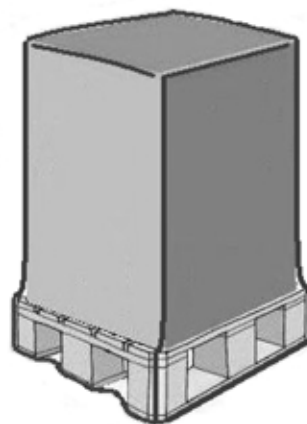


注意: フィルムは側面のシュリンクによってピンと張っていますので、上部への加熱はフィルムが傷まないよう、軽めに行ってください。



フィルムの構造上、加熱を終えてからも熱収縮が続きます。その時間はフィルムの品質や厚さ、シュリンク梱包された品物の種類によって異なります。梱包品はシュリンクフィルムカバーの熱が冷めてピンと張った状態になってから移動させてください。

熱が冷めて保管する場合、シュリンクフィルムカバーや梱包品に問題がないかを確認してください。



シュリンク梱包を終えてから少なくとも2時間は厳重に監視してください。

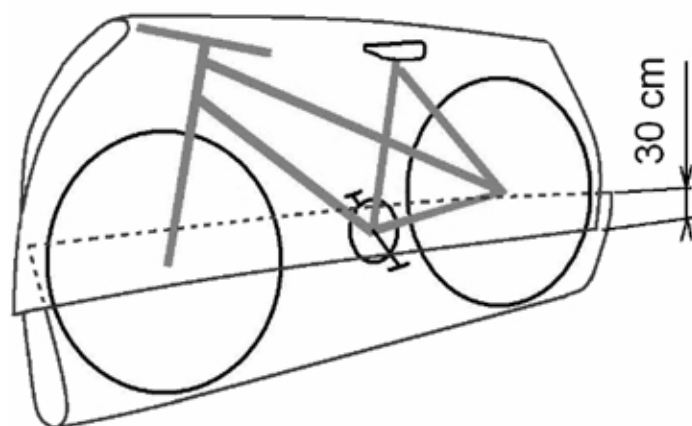
N.B.: RIPACK SERIES 3000のキャリーケースは背の高いパレットへの作業時の踏み台としても使用できます。
高さ 27cm / 耐荷重 120kg



集合梱包

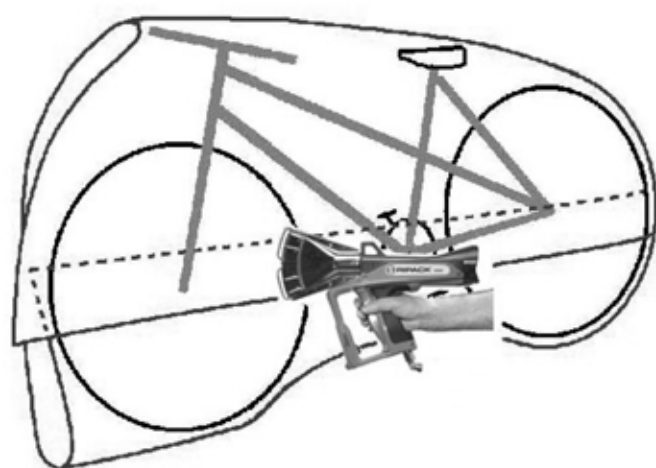
シートタイプのシュリンクフィルムを用いることにより、あらゆる異型物にシュリンク梱包を施すことができます。

確実にフィルムをシーリングするために、シール部分を30cm以上確保してください。

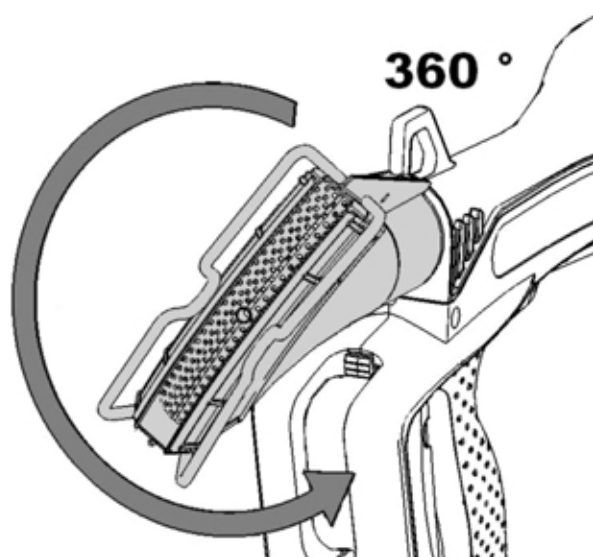


フィルムの接合部に炎をあて、スパチュラを用いて押さえながらフィルム同士を接合します。

シーリングを終えたら、シュリンク梱包の注意事項に従って、機器を30cm以上離してシュリンクを施します。



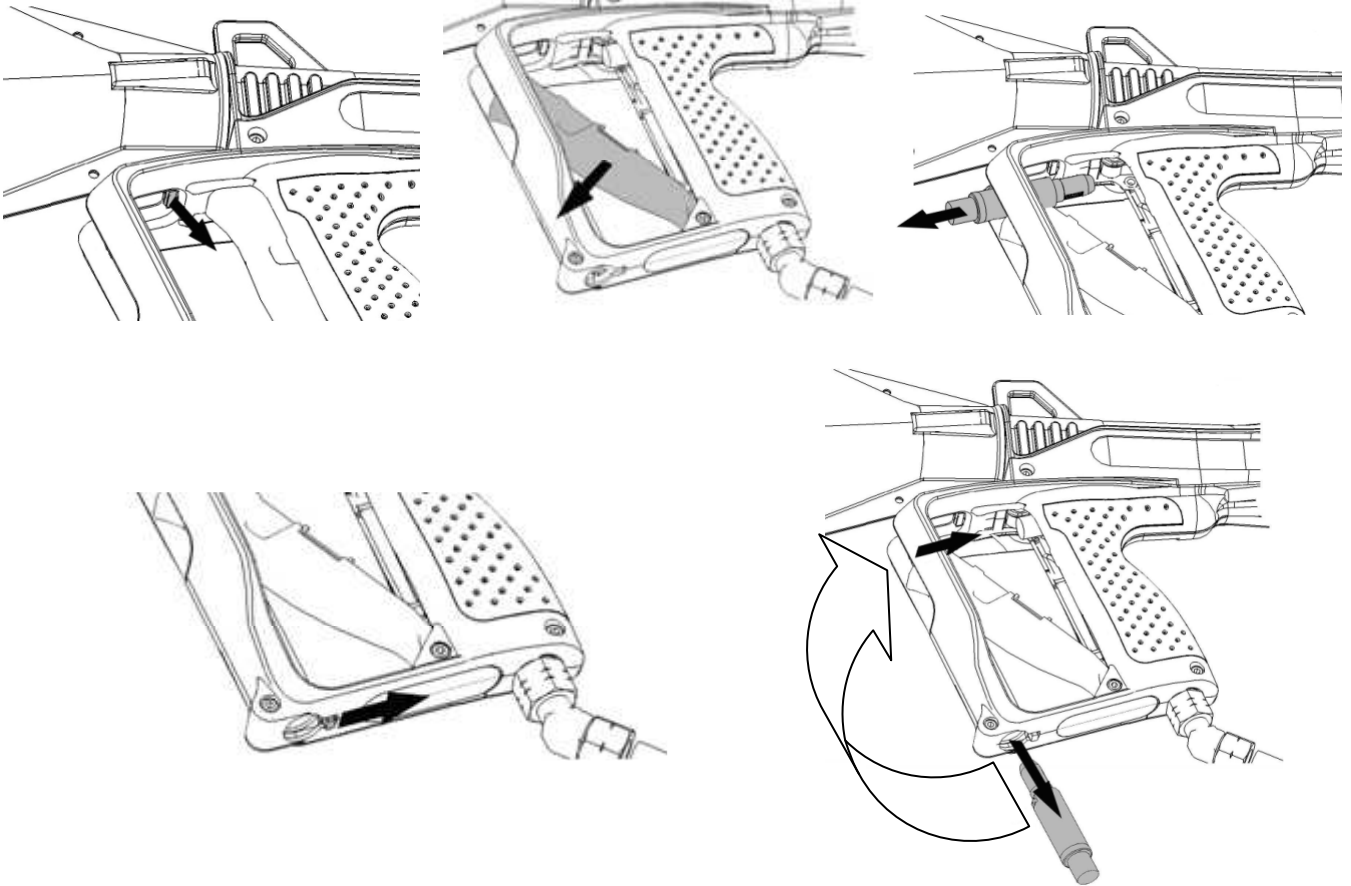
備考: 燃焼ノズルが自由に回転して作業を容易にします。ご希望の位置にノズルを向けてください。



メンテナンス

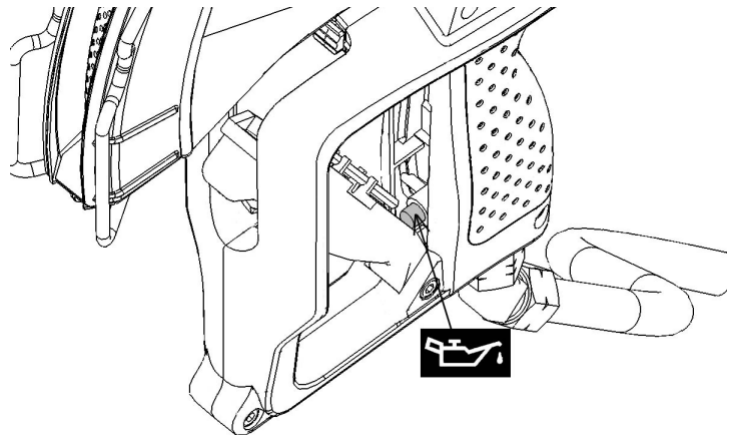
圧電点火装置取り替え:

ガンの分解により、不具合が生じた場合、責任を負いかねますのでご了承下さい。



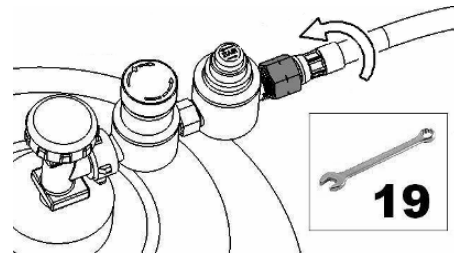
ガスタップへの潤滑

ほこりなどが多い場所で使用した際、ガスタップピストンに油を差すことをお勧めします。引き金を引くことでピストンが作動します。(右の図参照)



SECURIPACKの点検

ホース（SECURIPACKに含まれています）が破傷した場合に安全装置が正常に機能するかを少なくとも500時間ごとに、あるいは、3か月ごとに点検する必要があります。次の手順に従って実施してください。



1. 屋外に出て、火粉、燃焼物、発火の原因となりうるものから離れてください。
2. 電源を入れ、付属品のスパナでホースの接合ナットをはずしてねじを完全に緩めてください。ガスが切断されます。

RIPACK SERIES 3000 の点検：

作業を始める前の毎日の点検：

1. ホース全体及び接続金具が正常な状態にあるかを点検してください。

次の場合にホースの交換をおすすめします：

- 表面的ではあるが破傷（きず）が目で確認された場合
- 集中的に使用する場合は3年ごと
- 使用を開始してから少なくとも5年後
- 備考：ホースに表示されている日付は製造日です。

購入時に付属されているRIPACK社の接続金具と交換用ホースのみをご使用ください！

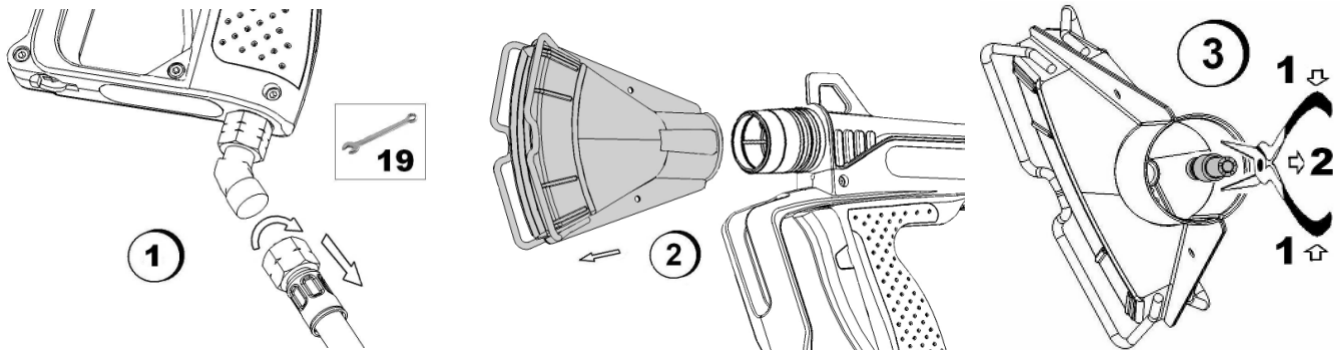
2. 自動安全装置「デッドマンスイッチ」が正常に機能しているかを、次のように点検してください。作業以外の時に「メンテナンスマニュアルの接続」8~9ページに従って点火し、すぐに引金を離します。すると直ちに燃焼ノズルが消火します。直ちに消火しない場合は、ガスタップに油をさしてください。

ひとつでも異常が確認された場合は、RIPACK取扱店にお問い合わせください。

洗浄

洗浄の頻度：

- ・ 汚染されていない環境：500時間ごと
- ・ 汚染された環境：火力の低下が認識された時点

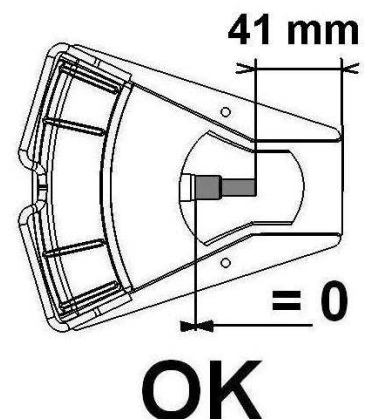


グリルの洗浄

- ・ 気密性を確保する様々なシステムの劣化を防ぐために、ノズルを石油系溶剤（F石油など）に数分間浸して洗浄します。グリース製品（オイルなど）は、後に不純物が付着しやすくなりますので使用しないでください。

上記以外の油除去剤は決して使用しないでください。

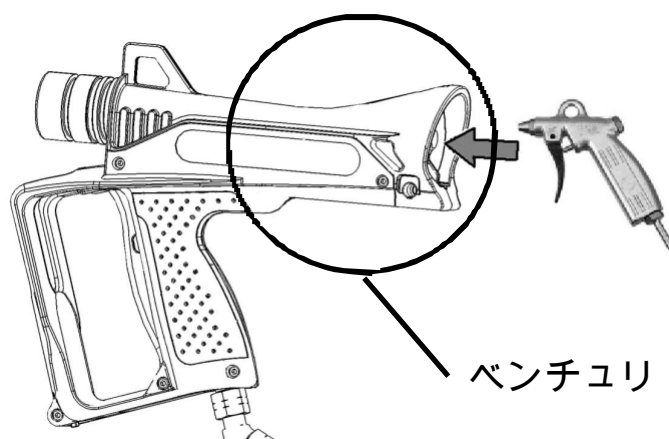
- ・ グリルの内側と外側をペイントブラシや硬いブラシなどで洗ってください。
- ・ スパークプラグチューブを洗ってください。
- ・ 再び洗い流してから圧縮空気を吹きかけてください。（グリル横のホールを断続的に塞ぎながらチューブの内側によく吹きかけてください。）
- ・ スパークプラグを元の位置に戻し、奥の方までしっかり挿入されているかを確認してください。（最後にクリッピング）。取付けの位置が不適切な場合、スパークプラグの電気接触に劣化を招く原因となります。



ベンチュリの洗浄:

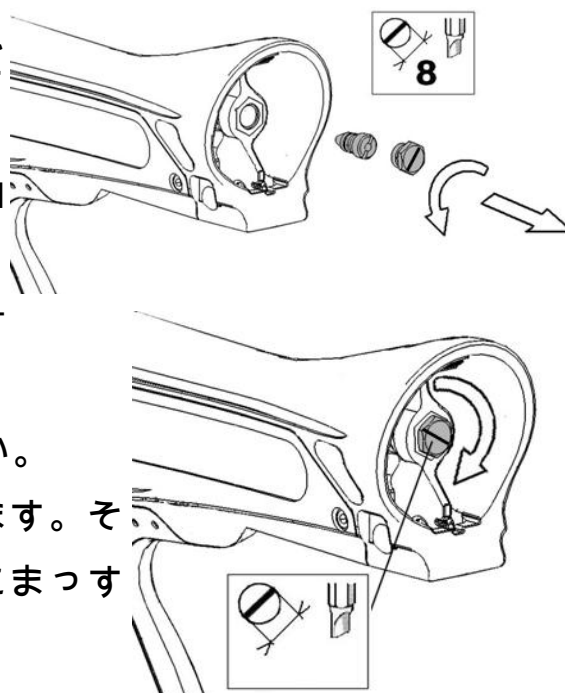
ベンチュリの洗浄は乾いた状態で行ってください。

- ベンチュリをペイントブラシや硬いブラシなどで洗ってください。
- インジェクターを汚さないように、インジェクター/ノズルの方向に圧縮空気を吹きかけてください。
- 「操作」章の手順に従って機能の点検を行ってください。シュリンクガンに十分な火力が戻らない場合はインジェクターを洗浄してください。



ジェットの洗浄:

- ねじを外し、ジェットカバーを外してください。
- 適切なドライバーでジェットを外し、石油で洗い、その後乾燥させて下さい。
- ガasketを乾かして‘ジェット’を取り付けます。
- 力をいれずに‘ジェット’を固定してください。
- ねじを締め、ジェットカバーを組み立てます。その際カバーがインジェクターホルダー上にまっすぐ設置されているかお確かめ下さい。
- 「操作」章の手順に従って機能の点検を行ってください。



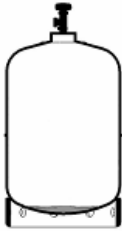
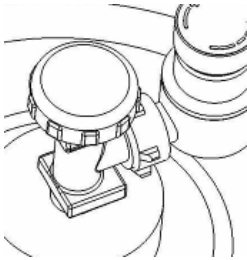
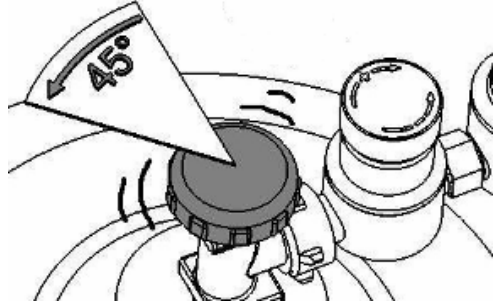
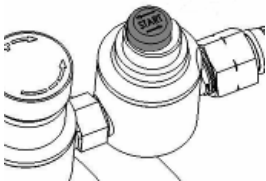
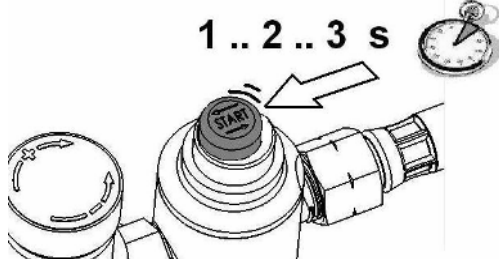
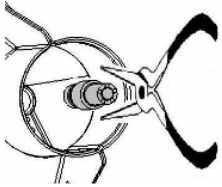
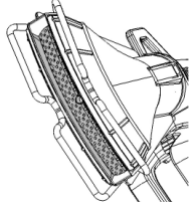
ガス回路に係る操作については、
RIPACK取扱店にお問い合わせください。

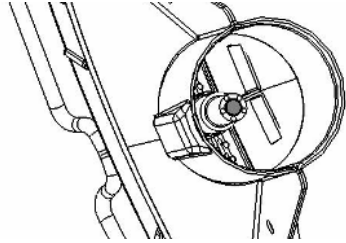
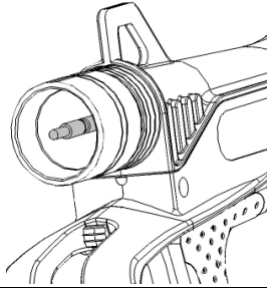
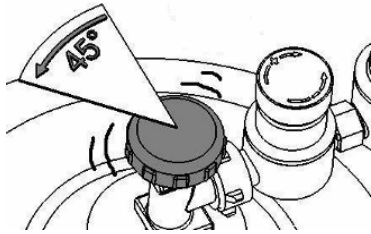
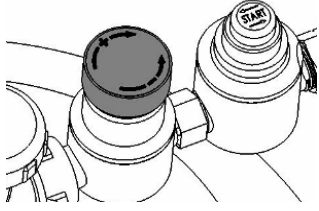
フィッティングのお手入れ

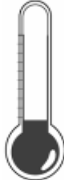
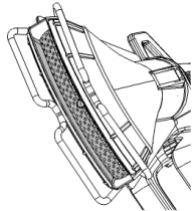
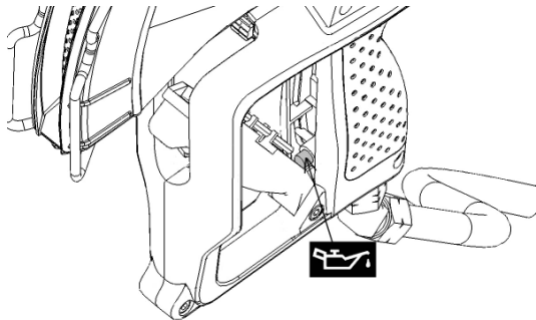
「MOLYKOTE 1102 ガスコックグリース」あるいは類似品を用いてフィッティングにグリースを塗布してください。備考： 素材NBR



トラブルシューティング

トラブル	原因	解決法
燃焼ノズルが点 火しない / なかな か点火しない	ガスボンベ が空である 	ボンベにガスがあるかを点検してく ださい。(必要に応じてガスボンベ を交換してください。)
	ガスボンベ のコックが 閉まってい る 	
	安全バルブ が始動しな い 	
	圧電点火装置が消耗してい る。	圧電点火装置を交換してください
	ガンバルブのフィルターが詰 まっている	Ripack取扱店で点検を受けてくださ い。
	電極が焼けている / 壊れてい る	スパークプラグを 交換してくださ い。(「洗浄」参 照) 
	燃焼ノズルが汚れている	グリルを洗浄してく ださい。 (「洗浄」参照) 

トラブル	原因	解決法
燃焼ノズルが点火しない / なかなか点火しない	ジェット が詰まっている	ジェットの詰まりを取り除いてください (「洗浄」参照)
	接触不良 / 絶縁不良	スパークプラグ先端の接触を点検してください。  スリーブ内の接触を点検してください。 
燃焼ノズルのパワーが足りない	ガスボンベのコックが開きすぎている	
	SECURIPACKの 圧力調整が最大の位置 でしか機能しない	

トラブル	原因	解決法
燃焼ノズルのパワーが足りない	使用しているガスがプロパンではない	プロパンガスを使用してください。
	ボンベの容量がとても小さい	容量の大きいボンベをご使用ください。
	周囲の気温が低く、集中的に使用している 	複数のボンベを交互にご使用ください。
	インジェクターが詰まっている	インジェクターの詰まりを取り除いてください（「洗浄」参照）
	ゴムホースが振れている	元の状態に戻してください。
-炎の勢いが弱い -内部燃焼 -燃焼ノズルの加熱	粉塵によってグリルが詰まる （汚染された環境での作業）	RIPACK 3000-55 のグリルを洗浄してください。（「洗浄」参照） 
燃焼ノズルが消火しない	トリガーバルブが動かない / ブロックされている	引き金のバルブがつかえる/動かない場合：引き金を離しピストンに油をさして下さい。それでもバルブの消火が行えない場合、RIPACKの販売店にお知らせください。 

保 証

メーカーの保障に関して

お客様のお買い上げいただいた【Ripack SERIES 3000】は、高品質の素材を用いて慎重に製造され、製造過程において数々のテストや社内検査を通過しています。全ての部品は高い品質基準を満たし、適応性と性能が保証されています。

メンテナンスやRIPACK社が推奨する交換部品につきましては、販売店にお問い合わせ下さい。

RIPACK の保証：

次の条件のもとで使用された場合に限り、1年間の保証を行います：

- ⌚ 取扱説明書に従って安全かつ、慎重に使用されていること
- ⌚ 取扱説明書に記載されている手順に沿わない分解が行われていないこと
- ⌚ 機器が完全な状態であること (例：本体、ラインプロテクタ、燃焼ノズル、グリルなど変形していない。また、備品のねじが変形していない等)

無理な用途や、危険が予測される場所および環境下での使用ではないこと次の消耗部品については保証対象外となります。

- ⌚ 点火プラグ (イグナイター)
- ⌚ ガスホース

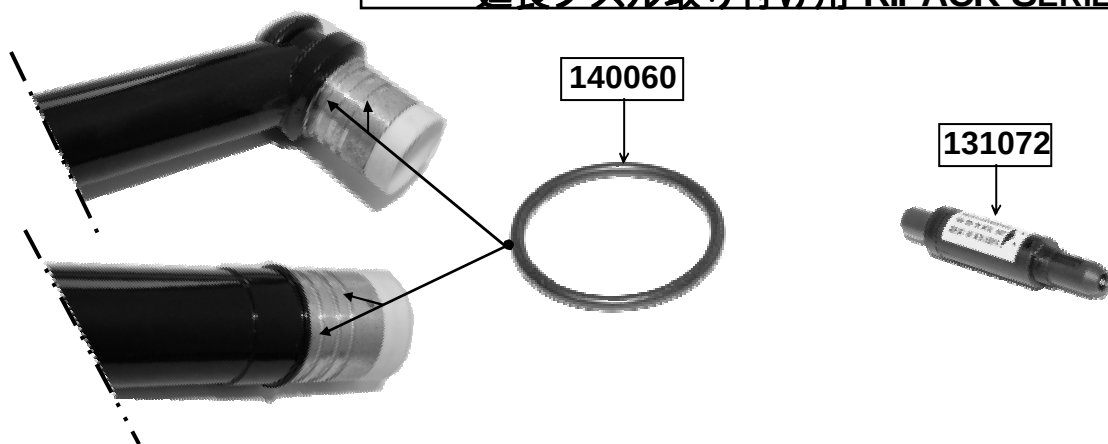
交換部品は全てRipack社の製品を使用して下さい。上記の諸規定、ならびに説明書が示す操作基準に従わずに発生した、事故、破損、などのあらゆる申出に対しては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

RIPACK社は誤った使用方法や取扱説明書に記載の無い使用目的によって生じた、人的及び物的事故に対して一切の責任を負いません。全ての訴訟に対する論争、意見の相違については、フランス・ボルドー裁判所が専属的な管轄権とします。管轄裁判所以外では一切受け付けておりません。

RIPACK SERIES 3000の使用及び販売は、上記全ての条件をご承認頂いた上で行われたものと判断いたします。

修理保証をお受けになる場合は、販売店より発行された保証書をご提示下さい。

延長ノズル取り付け用 RIPACK SERIES 3000



コード	内容
131003	圧電点火装置 RIPACK3000 (標準/延長ノズル無用)
131072	圧電点火装置 RIPACK3000 (延長ノズル取付 用)
131169	バンパー
133132	レンチ19
133403	トリガー
133415	六角レンチ
134025	SECURIPACK-圧力調節レギュレーター/US-BS(標準)を含む
137039	Molykote グリース
137081	Ground ピン
140060	Oリング(内径 28.24 x 2.62 DIN) 延長ノズル取り付け用
140084	Oリング(内径 34,82 x 3,53 DIN)
143005	ダブルコネクター 3/8G
145015	ジェットカバーナット RIPACK SERIES 3000
148043	スイベルコネクター
150153	電圧装置開閉弁
150154	ガスチューブ(アルミ)
152052	ねじ M4x16
152153	ねじ M4x35
232061	スパークプラグ
233418	本体+Oリング DIN
233419	歯止め+ばね
233420-55	ハンドル(右 + RIPACK 3000-55 のラベル付)
233421-55	ハンドル(左 + RIPACK 3000-55 のラベル付)
239094	ジェット(スタンダード)-プロパン- DIN
241019	電気接続キット (RIPACK SERIES 3000 標準用)
241020	電気接続キット(RIPACK SERIES 3000 延長ノズル取付用)
248110	燃焼ノズル
248113	ガスタップ DIN
249064	ジェット支え DIN (支え、ジェット、ジェットカバーナット含む)
250023	高圧用ガスホース DIN (8M/内径4/バンド・ 付属品付き)
801xxx	使用マニュアル RIPACK 3000-55



**DECLARATION DE CONFORMITE CE
EC- DECLARATION OF CONFORMITY**



7 Rue de Betnoms
33187 LE HAILLAN Cedex
France

Déclare que le produit :
Hereby declares that the product:

RIPACK 3000-55

Destiné à la production d'une flamme produite par la combustion de GPL
Designed to produce a flame produced by the combustion of LPG

A partir du numéro de série : 12 278 422
From Serial Number: 12 278 422

Est en conformité avec les directives CE
Is in conformity with CE regulations

Fait au Haillan, le 01 Août 2012
Le Haillan, August 1st, 2012

Le Président
President

